

2011年1月26日

千葉県知事 森田 健作 様

千葉ニュータウン 21 住区エリアの貴重な生物を守るための
調査及び土地利用計画の見直しを求める要望書

美しい手賀沼を愛する市民の連合会
会長 八鍬 雅子
住所 千葉県我孫子市久寺家 2-2-15

千葉ニュータウン 21 住区予定エリアは、亀成川源流域にあたり、数多くの絶滅の恐れのある希少種が生息する、豊かな生態系に恵まれた場所です。当該エリアは、手賀沼流域において最も生態系の豊かな区域であり、手賀沼の生物多様性保全にとっては正しくかけがえのない地域です。

ニュータウン構想による基本計画が策定されてからすでに 40 年以上も経過しており、幾度か事業計画の見直しが実施され、計画人口の縮小や土地利用の変更が行われましたが、現在の社会状況に照らし合わせて、当該エリアにおいてもさらなる見直しをするべきことは明らかです。

また、千葉ニュータウン地域は、環境アセスメント法の対象にならなかったため、詳しい調査が実施されないまま、貴重な生態系や自然の水循環を考慮しない開発が進行しています。

このまま開発が進行し、現存している貴重な自然が破壊されてしまうことは、印西市にとってのみならず、手賀沼流域全体にとっても取り返しのつかない大きな損失です。

この件については、すでに亀成川を愛する会より「千葉ニュータウン 21 住区における生態系を考慮したまちづくりについての要望書」が提出されていますが、当団体はその趣旨に賛同し、この地域の生態系保全の重要性に鑑み、下記の通り要望致します。

記

1. 21 住区の開発区域及びその周辺の希少な生態系を守るために、専門家による詳細な調査を実施すること。
2. 上記調査に基づき、現在残されている生態系とそれを育む環境を最大限活かした、土地利用計画とすること。

以上

2011年1月26日

印西市長 山崎 山洋 様

千葉ニュータウン 21 住区エリアの貴重な生物を守るための
調査及び土地利用計画の見直しを求める要望書

美しい手賀沼を愛する市民の連合会
会長 八鍬 雅子
住所 千葉県我孫子市久寺家 2-2-15

千葉ニュータウン 21 住区予定エリアは、亀成川源流域にあたり、数多くの絶滅の恐れのある希少種が生息する、豊かな生態系に恵まれた場所です。当該エリアは、手賀沼流域において最も生態系の豊かな区域であり、手賀沼の生物多様性保全にとっては正しくかけがえのない地域です。

ニュータウン構想による基本計画が策定されてからすでに 40 年以上も経過しており、幾度か事業計画の見直しが実施され、計画人口の縮小や土地利用の変更が行われましたが、現在の社会状況に照らし合わせて、当該エリアにおいてもさらなる見直しをするべきことは明らかです。

また、千葉ニュータウン地域は、環境アセスメント法の対象にならなかったため、詳しい調査が実施されないまま、貴重な生態系や自然の水循環を考慮しない開発が進行しています。

このまま開発が進行し、現存している貴重な自然が破壊されてしまうことは、印西市にとってのみならず、手賀沼流域全体にとっても取り返しのつかない大きな損失です。

この件については、すでに亀成川を愛する会より「千葉ニュータウン 21 住区における生態系を考慮したまちづくりについての要望書」が提出されていますが、当団体はその趣旨に賛同し、この地域の生態系保全の重要性に鑑み、下記の通り要望致します。

記

1. 21 住区の開発区域及びその周辺の希少な生態系を守るために、専門家による詳細な調査を実施すること。
2. 上記調査に基づき、現在残されている生態系とそれを育む環境を最大限活かした、土地利用計画とすること。

以上

2011年1月26日

独立行政法人都市再生機構理事長 小川 忠男 様

千葉ニュータウン 21 住区エリアの貴重な生物を守るための
調査及び土地利用計画の見直しを求める要望書

美しい手賀沼を愛する市民の連合会
会長 八鍬 雅子
住所 千葉県我孫子市久寺家 2-2-15

千葉ニュータウン 21 住区予定エリアは、亀成川源流域にあたり、数多くの絶滅の恐れのある希少種が生息する、豊かな生態系に恵まれた場所です。当該エリアは、手賀沼流域において最も生態系の豊かな区域であり、手賀沼の生物多様性保全にとっては正しくかけがえのない地域です。

ニュータウン構想による基本計画が策定されてからすでに 40 年以上も経過しており、幾度か事業計画の見直しが実施され、計画人口の縮小や土地利用の変更が行われましたが、現在の社会状況に照らし合わせて、当該エリアにおいてもさらなる見直しをするべきことは明らかです。

また、千葉ニュータウン地域は、環境アセスメント法の対象にならなかったため、詳しい調査が実施されないまま、貴重な生態系や自然の水循環を考慮しない開発が進行しています。

このまま開発が進行し、現存している貴重な自然が破壊されてしまうことは、印西市にとってのみならず、手賀沼流域全体にとっても取り返しのつかない大きな損失です。

この件については、すでに亀成川を愛する会より「千葉ニュータウン 21 住区における生態系を考慮したまちづくりについての要望書」が提出されていますが、当団体はその趣旨に賛同し、この地域の生態系保全の重要性に鑑み、下記の通り要望致します。

記

1. 21 住区の開発区域及びその周辺の希少な生態系を守るために、専門家による詳細な調査を実施すること。
2. 上記調査に基づき、現在残されている生態系とそれを育む環境を最大限活かした、土地利用計画とすること。

以上

2011年1月26日

千葉県企業庁長 高梨 国雄 様

千葉ニュータウン 21 住区エリアの貴重な生物を守るための
調査及び土地利用計画の見直しを求める要望書

美しい手賀沼を愛する市民の連合会
会長 八鍬 雅子
住所 千葉県我孫子市久寺家 2-2-15

千葉ニュータウン 21 住区予定エリアは、亀成川源流域にあたり、数多くの絶滅の恐れのある希少種が生息する、豊かな生態系に恵まれた場所です。当該エリアは、手賀沼流域において最も生態系の豊かな区域であり、手賀沼の生物多様性保全にとっては正しくかけがえのない地域です。

ニュータウン構想による基本計画が策定されてからすでに 40 年以上も経過しており、幾度か事業計画の見直しが実施され、計画人口の縮小や土地利用の変更が行われましたが、現在の社会状況に照らし合わせて、当該エリアにおいてもさらなる見直しをするべきことは明らかです。

また、千葉ニュータウン地域は、環境アセスメント法の対象にならなかったため、詳しい調査が実施されないまま、貴重な生態系や自然の水循環を考慮しない開発が進行しています。

このまま開発が進行し、現存している貴重な自然が破壊されてしまうことは、印西市にとってのみならず、手賀沼流域全体にとっても取り返しのつかない大きな損失です。

この件については、すでに亀成川を愛する会より「千葉ニュータウン 21 住区における生態系を考慮したまちづくりについての要望書」が提出されていますが、当団体はその趣旨に賛同し、この地域の生態系保全の重要性に鑑み、下記の通り要望致します。

記

1. 21 住区の開発区域及びその周辺の希少な生態系を守るために、専門家による詳細な調査を実施すること。
2. 上記調査に基づき、現在残されている生態系とそれを育む環境を最大限活かした、土地利用計画とすること。

以上